

令和8年4月

令和8年度全日本少年少女武道（銃剣道）錬成大会
参加申込団体責任者 各位
都道府県銃剣道連盟事務局担当者 各位

公益社団法人 全日本銃剣道連盟

令和8年度 全日本少年少女武道（銃剣道）錬成大会 参加申込団体へのお願い

標記について、令和8年度全日本少年少女武道（銃剣道）錬成大会を（公財）日本武道館と共催により開催することになりました。

つきましては、参加申込にあたりまして、下記のことをご確認、ご理解のうえ、多数の参加申込をいただきますようお願いいたします。

なお、本申込書類は、過去大会参加申込団体責任者及び各都道府県連盟事務局に送付しております。団体責任者と都道府県銃剣道連盟事務局担当者が同人の場合は、道場用と都道府県連盟用が重複しますので、ご確認ください。

記

1. 監督について

(1) 監督は、原則的に有段者で成人（高校生除く）とし、服装は銃剣道衣、袴でお願いします。

個人試合錬成に同道場チームから多数出場し、有段者以外の監督が必要な場合は、保護者等で無段者を監督とすることを認めます。ただし、無段者を含む監督の総数は、出場選手数と同数までとさせていただきます。また、成人監督が含まれる場合は、個人戦の監督に高校生を含めることを認めます。ただし、選手管理をしっかりと行えるように指導をお願いします。

保護者等で無段者の監督の服装は任意としますが、ハーフパンツや派手な服装などはお控えいただき、武道大会の監督にふさわしい服装をお願いいたします。

(2) 団体試合錬成は、出場チームつき監督を必ず1名つけてください。

同一チームで複数出場する（A・Bチームなど）場合は、複数チームの監督を兼務することを認めます。

(3) 近年、申込書に監督の記載がないチームがあります。複数の監督をつけるチームは、監督全員の氏名、称号段位を必ず申込書に記載してください。

大会当日監督章を配布いたしますが、監督章はプログラム記載の監督数分のみのお渡しとなります。大会当日になって監督章の追加を要求する道場があります。申込みされていない方（プログラムに記載のない方）の監督章はお渡しいたしません。

2. 監督・選手以外の入館及び観戦

- (1) 観覧席からアリーナの試合場まで下りることができるのは、プログラム掲載の選手・監督のみといたします。
- (2) 団体試合錬成時は、プログラム掲載の監督1名、選手3名が試合コートの定位置に着座してください。
その他の方は、同一チームや同一県連盟の選手・監督であっても、当該試合の選手・監督でない限りは観覧席で観戦してください。（原則アリーナに降りての観戦は認めません）
- (3) 個人試合錬成時は、当該選手が試合時に礼をする側の試合コートサイドに1名の監督が着座してください。
同一チームの選手の観戦は団体試合時同様の位置でお願いします。
- (4) 上記(2)(3)号については、同試合場での試合を待機している場合を除きます。

3. ビデオ及びカメラ撮影について

試合コート間の通路、コート付近でのビデオ及びカメラ撮影は、日本武道館または当連盟が指定している方以外はご遠慮ください。撮影は、観覧席からお願いします。

近年の大会において、以下の行為が目立ちます。

- ① 当該試合出場の選手・監督以外の者が試合を行うコート付近での撮影
- ② 試合場間の通路での撮影
- ③ 表彰時のひな壇中央まで上がったの撮影

これらの行為は、通路を封鎖し、他チームの選手の移動及び試合場係員の運営の妨げになります。

活躍する選手の姿を映像に記録したい気持ちは理解できますが、大会運営に支障をきたしますので、ご遠慮願います。

4. 試合時の感染防止対策について

手洗い・手指消毒等はこまめに行ってください。

5. ゴミについて

昼食弁当の空き箱、ペットボトル等のゴミは、各道場ごと持ち帰りにご協力願います。

以上

銃剣道基本技試合 優越チェックリスト

2019.1.18

| 試合動作 | 配点 | 細目配点 | 項目 |
|------------------|----|------|-------------------------------------|
| 服装態度 礼儀正しさ | 3 | 2 | 頭・顔を下げ過ぎず、背筋を伸ばしたまま約30度の礼ができています |
| | | 1 | 清潔な道衣で、正しく着装している |
| 気をつけの 姿勢 | 3 | 2 | 顎の引き、胸の張り、背筋を伸ばして正しい姿勢が取れている |
| | | 1 | 木銃を垂直に正しく保持している |
| 構え | 10 | 6 | 上体は腰の上に安定し、左足は正面、右足先は真横よりやや内側に向いている |
| | | 4 | 節度ある構えの動作が出来る |
| 足さばき | 4 | 3 | 正しい姿勢のまま移動動作が出来る |
| | | 1 | 敏速なすり足で送り足の動作が出来る |
| 直突 | 30 | 7 | 正中線が崩れていない |
| | | 7 | 気・剣・体が一致した正しい突きが出来る |
| | | 6 | 右手の位置・左肘の伸び・腰の安定した突きが出来る |
| | | 7 | 正しい足の踏切、踏み込み、引き付けが出来る |
| | | 2 | 引きぬき動作が出来る |
| | | 1 | 上体は腰の上に安定し、左足は正面、右足先は真横よりやや内側に向いている |
| 連続突き | 15 | 7 | 正中線が崩れていない |
| | | 5 | 4本すべて正しい直突動作が出来る |
| | | 3 | 正しい足の踏切、踏み込み、引き付けが出来る |
| 方向を変える | 1 | 1 | 正しい姿勢のまま左足を浮かし、スムーズに回れ右が出来る |
| 前突き | 15 | 7 | 正中線が崩れていない |
| | | 5 | 送り足から正しい足の踏切、踏み込み、引き付けの連動が出来る |
| | | 3 | 正しく、素早い送り足の動作が出来る |
| 前々突き | 15 | 7 | 正中線が崩れていない |
| | | 5 | 送り足から正しい足の踏切、踏み込み、引き付けの連動が出来る |
| | | 3 | 正しく、素早い送り足の動作が出来る |
| 方向を変える | 1 | 1 | 正しい姿勢のまま左足を浮かし、スムーズに回れ右が出来る |
| 「気をつけ」の 姿勢に戻る | 3 | 2 | 二拳動で、右足を前に出して直れの姿勢が出来る |
| | | 1 | 節度ある直れの動作が出来る |

| | |
|----|-----|
| 合計 | 100 |
|----|-----|

* 試合動作の課目のすべて間違ってしまった場合は15点以下を減ずる。

* 試合動作の課目の一部を間違ってしまった場合は5点以下を減ずる。

短剣道基本技試合 優越チェックリスト

2019.1.18

| 試合動作 | 配点 | 細目配点 | 項目 |
|---------------|-----|------|---|
| 服装態度 礼儀正しさ | 3 | 2 | 頭・顔を下げ過ぎず、背筋を伸ばしたまま約30度の礼ができています |
| | | 1 | 清潔な道衣で、正しく着装しています。 |
| 気をつけの姿勢 | 3 | 2 | 竹刀は左手で正しく保持し、剣先方向が概ね45度程度にさがっている |
| | | 1 | 顎の引き、胸の張り、背を伸ばして正しい姿勢が取れている |
| 構え | 6 | 3 | 気力が充実して、二拳動で構え、剣の握り、つるの向きが正しい |
| | | 2 | 構えの姿勢が教則通りできています |
| | | 1 | 節度ある構えの動作ができています |
| 足さばき | 3 | 2 | 正しい姿勢のまま移動動作ができています |
| | | 1 | 敏速なすり足で送り足の動作ができています |
| 開き足 | 3 | 2 | 剣先・足先の方向が同一になっている |
| | | 1 | 足を素早く引き付け、腰を中心に動作をしている |
| 胴の突き 方向変換 | 25 | 5 | 正中線が崩れていない |
| | | 5 | 気・剣・体が一致した正しい突きができています |
| | | 5 | 手首及び手の内が締まり、右肘が伸びている |
| | | 5 | 正しい足の踏切、踏み込み、引き付けができています |
| | | 4 | 引き抜き動作ができています |
| | | 1 | 方向の変換は「左回り」 |
| 面の打ち 方向変換 | 25 | 5 | 正中線が崩れていない |
| | | 5 | 気・剣・体が一致した正しい打ちができています |
| | | 5 | 右手首・右肘が伸び、手の内が締まり、肩が入り、腰を中心に打っている (右肘の高さは肩の高さ) |
| | | 5 | 正しい足の踏切、踏み込み、引き付けができています |
| | | 4 | 正しい構えに戻っている |
| | | 1 | 方向の変換は「左回り」になっている |
| 突き流し 方向変換 | 16 | 5 | 正中線が崩れていない |
| | | 5 | 気・剣・体が一致した正しい突きができています |
| | | 4 | 突きと足さばきが一連の動作として出来ている |
| | | 2 | 抜いた時正しい構えに戻っている |
| 打ち流し 方向変換 | 16 | 5 | 正中線が崩れていない |
| | | 5 | 気・剣・体が一致した正しい打ちができています |
| | | 4 | 打ちと足さばきが一連の動作としてできています |
| | | 2 | 抜いた時正しい構えに戻っている |
| 合計 | 100 | | |

*試合動作の課目のすべて間違ってしまった場合は15点以下を減ずる。

*試合動作の課目の一部を間違ってしまった場合は5点以下を減ずる。